

一時ローカル保存と復元について

- 入力系の画面にて、利用することができます。
- 入力途中で障害などにより、入力した伝票が登録できない場合などに、「F12 終了」を押して、「保存して終了」を選択すると入力途中の画面を保存することができます。
- 再度入力画面を起動した際にその内容を表示し、入力を再開することができます。
- 入力中にインターネット回線が切れてしまったり、バックアップ時間（AM3：00-4：30）に入り、強制ログアウトしてしまった場合に有効です。



- ① 入力画面で「F12 終了」アイコンを押すと
「登録して終了しますか？」というメッセージ⇒「一時ローカル保存」

借方科目	補助科目	部門	借方金額	貸方科目	補助科目	部門	貸方金額
役員報酬		首都圏サービス		借口			
4月分報酬			2,110,000	4月分報酬			2,110,000

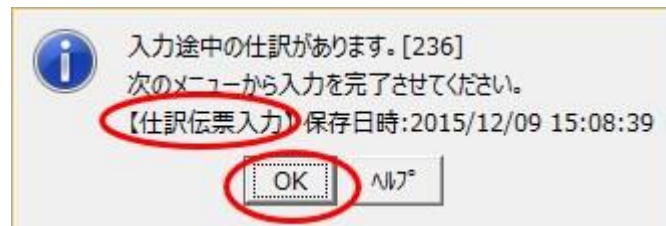
- ② 「入力途中の仕訳を仮保存します」というメッセージ⇒「OK」



③ MoneyOne に再ログイン

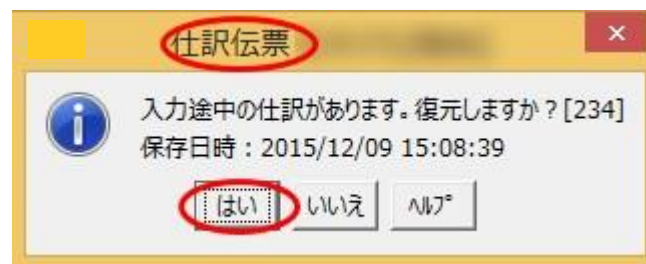
④ 「入力途中の仕訳があります」というメッセージ

メッセージの下のメニュー名をチェックし「OK」



⑤ 上記でチェックしたメニューを開く

「入力途中の仕訳があります、復元しますか？」というメッセージ⇒「はい」



⑦画面に入力途中の伝票が出る。

「登録したい場合」⇒F 8登録

「必要ない場合」⇒F 1 2終了

仕訳伝票 2015年2月~1月

伝票日付 伝票No. H27/12/09 表示 検索条件 移動→ 伝票▲ 伝票▼ 付箋▲ 付箋▼ 追加 修正 参照

付箋	借方科目	補助科目	部門	借方金額	貸方科目	補助科目	部門	貸方金額
	取引先		税区分	消費税	取引先		税区分	消費税
	役員報酬		首都圏サービス		諸口			
	4月分報酬			2,110,000	4月分報酬			2,110,000
借方合計				2,110,000	差額		貸方合計 2,110,000	

データが復元されます。
必要なものでしたら登録してください。
必要であればF12終了してください。
メッセージは出なくなります。

F1 ヘルプ F2 行挿入 F3 行削除 F4 参照 F5 明細へ F6 仕訳リスト参照 F7 取消 F8 登録 F9 元伝票 F11 付箋 F12 終了